

一般質問通告一覧表

質問順序	氏名	質問方式	質問日
1	豊嶋太一	一括	11月28日
2	金子遙	一括	〃
3	水本定弘	一括	11月29日
4	小川裕暉	一括	〃
5	山口順平	一括	〃
6	木山耕治	一括	〃
7	山崎広子	一括	12月2日
8	阿部英光	一括	〃
9	滝口友美	一括	〃
10	岡崎進	一括	〃
11	加藤大嗣	一括	〃
12	金田俊信	一括	12月3日
13	今井理華	一括	〃
14	早川仁美	一括	〃
15	長谷川由美	一括	〃
16	藤本恵祐	一括	12月4日
17	杉本啓子	一問一答	〃
18	清野匡志	一括	〃

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目		要旨 または 小項目及び要旨
1 豊嶋 太一 (11月28日) 一括	1 安心して利用 ができる公共 施設の駐車場 の在り方につ いて	(1) 市役所周辺の駐車場における現状 と課題について	・市役所周辺整備を一体的に進める中で 明らかになった駐車場の問題に対する認 識と対応策について問う。		
			(2) 市立病院の駐車場における混雑時 の柔軟な対応について		・市立病院の駐車場利用における優先ス ペースの適正利用の推進及び必要度の高 い利用者に対する混雑時の対応について 問う。
			(3) 茅ヶ崎市の観光・スポーツ・イベ ント等における取組について		・柳島周辺地域の駐車場及び交通アクセ ス等におけるこれまでの課題と今後の方 向性について問う。
			(4) 配慮が必要な方々のための設備の 適正な利用の推進に対する取組に ついて		・本市における駐車場優先スペースの安 全安心な利用とその推進に関する考え方 について問う。
2 金子 遥 (11月28日) 一括	1 安全安心に過 ごせる地域づ くりについて	(1) 高田萩園線の完成予定等について	・完成予定の時期について問う。 ・物価や地価の高騰による工期への影響 について市の見解を問う。 ・整備後の活用方法等について問う。		
			(2) 鶴嶺通りの歩道拡幅等について		・現在、歩道が狭く歩行者のすれ違いが しにくいくことや、車いす等の利用が困難 なことについて今後の対応を問う。 ・今後の拡幅予定とそれまでの運用方法 等について問う。
	2 教育委員会と 各小・中学校 との連携につ いて	(1) いじめ等問題発生時における各 小・中学校との連携・体制等につ いて	・令和5年第4回定例会の一般質問にお ける教諭間の連携状況等の答弁を踏まえ て、現在の教育委員会と各小・中学校の 連携状況について問う。 ・連携するうえで、教諭の数が必要と考 えるが、現在の充足状況と今後の課題及 び対応策等について問う。		
3 水本 定弘 (11月29日) 一括	1 茅ヶ崎市市民 意識調査につ いて	(1) 調査の手法等について	・茅ヶ崎市総合計画の進行管理の基礎資 料とすることを目的に3年間隔で実施し ているが手法等について問う。		
			(2) 調査結果について		・本結果をどのように受け止めているの か、今後、後期実施計画を策定する際 に、どのように活用していくのかを問 う。
	2 茅ヶ崎市行財 政経営改善戦 略について	(1) 持続可能なまちの経営について	・予算や実施計画にも関係する本戦略 は、持続可能な行財政運営の確保に向け た体制を構築するために不可欠なもので あるが、本戦略がどのように生かされて いるのかを問う。		
			(2) 令和7年度予算編成に向けて		・本戦略をどのように今後の予算編成に つなげていくのか、新たな取組等につい て問う。
4 小川 裕暉 (11月29日) 一括	1 北茅ヶ崎駅周 辺の価値や魅 力が高まるま ちづくりにつ いて	(1) 利便性・快適性向上を実現するま ちづくりについて	・北茅ヶ崎駅周辺の価値や魅力を高め、 駅の利便性向上のための東口設置に向け た整備や快適性を向上させる駅周辺のま ちづくりについて市の見解を問う。		
	2 茅ヶ崎市の公 園について	(1) 公園用地の確保と整備について	・公園空白地の解消や公園の整備を進め るための用地確保の手法である購入や借 地などの取組について市の見解を問う。		

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
5 (11月29日) 一括	山口 順平	1 誰もが自らの力を發揮して活躍できるために	(1) 障がい者の就労について	・就労選択支援を充実させる就労アセスメント活用の検討状況について問う。 ・市役所本庁舎1階市民ふれあいプラザ内のカフェドットコムにおける障がい者の就労状況について問う。
		2 人口減少社会を見据えた地域の在り方にについて	(1) 地域で働き、地域が稼げる環境をつくることについて	・人口減少社会を見据えた後期実施計画の策定予定を問う。 ・実施計画における「多様な働き方や働く場の創出」の重要度・優先度を問う。 ・重点戦略事業への財源確保の考え方を問う。 ・官民連携をさらに広げるための取組について問う。
6 (11月29日) 一括	木山 耕治	1 子どもたちの居場所と食について	(1) 不登校児童・生徒への対応について	・文部科学省の調査で、2023年度における全国の不登校の児童・生徒数が過去最多となつたが、本市の不登校児童・生徒の現状と課題、近年の推移、傾向などの分析、今後の対応について問う。
			(2) 中学校給食について	・本年10月より順次開始された中学校給食について、当初懸念されていた諸課題の状況や生徒・保護者の反応等について問う。また、部活動などのスポーツに打ち込んでいる生徒が摂取すべき栄養のバランス等について、市の考え方を問う。
	木山 耕治	2 自転車利用環境の向上に向けて	(1) 交通安全教育等について	・道路交通法が改正され、令和6年11月から罰則が強化された。法改正を踏まえた交通安全教育をどのように進めていくかについて問う。また、子どもからシニアまで隙間のない交通安全教育をどのように進めていくかについて、現状と課題、庁内外の連携、今後の方針等を問う。
			(2) 気軽に移動できる環境づくりについて	・車がなくても自転車で気軽に移動できる環境づくりは、市内回遊性の向上、観光需要の底上げ、低炭素社会や健康づくりなど、さまざまな分野との親和性が高いと考えるが、市内シェアサイクルステーションの利用状況の分析、増設の計画、今後の方針等について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
7 山崎 広子 (12月2日) 一括	1 市民の命と暮らしを守るインフラの整備について	(1) 道路の空洞化対策について (2) 幹線道路維持保全計画改定について (3) 下水道の経年劣化改築更新等の状況及び下水道総合地震対策について (4) 浸水対策及びポンプ施設の整備状況について	(1) 道路の空洞化対策について	・道路陥没事故発生件数が年々増えている。道路の陥没は、交通事故や緊急車両の通行を妨げ、市民生活など、さまざまな影響を及ぼす。効果的な対策を問う。
			(2) 幹線道路維持保全計画改定について	・近年の気候変動や人口減少、デジタル化などの新しい生活様式における課題に対して、社会的な動向を踏まえた新たな視点が必要と考えるが、本市の道路政策にどのように取り込むのかを問う。
			(3) 下水道の経年劣化改築更新等の状況及び下水道総合地震対策について	・本市は1963年、昭和38年度から公共下水道事業に着手した。計画的な改築・修繕を行っているが、施設の標準耐用年数に応じた改築状況及び下水道の地震対策について問う。また、土木技術職員の採用について問う。
			(4) 浸水対策及びポンプ施設の整備状況について	・近年増加している集中豪雨によって浸水被害が発生しているが、洪水や道路冠水の被害を軽減する雨水流出抑制対策等及びポンプ施設の整備について問う。
8 阿部 英光 (12月2日) 一括	1 がん患者に寄り添った支援について	(1) がん患者に対する心のケアについて (2) がん患者へのアピアランスケアに対する財政支援について	(1) がん患者に対する心のケアについて	・がん相談支援センターにおけるがん患者やその家族に対する相談の取組状況及び課題について問う。
			(2) がん患者へのアピアランスケアに対する財政支援について	・アピアランスケアにおける購入費用助成に対する検討状況及び課題について問う。
	2 学校図書館の価値をさらに向上させるために	(1) 学校図書館の整備及び活用の状況等について (2) これからの学校図書館に求められる課題について	(1) 学校図書館の整備及び活用の状況等について	・文部科学省が平成5年3月に定めた学校図書館図書標準に対する本市の整備の現状と課題について問う。 ・学校図書館への新聞配架について、配架状況と課題を問う。 ・読書活動のより一層の推進に向けた取組について、現状と課題を問う。
			(2) これからの学校図書館に求められる課題について	・G I G Aスクール構想に伴い、タブレット使用によるデジタル情報と紙媒体としての図書を融合した授業の推進状況及びその効果等について問う。 ・授業の創意工夫に対する教員サポート機能を発揮するための図書館機能の状況について問う。
9 滝口 友美 (12月2日) 一括	1 生きづらさを抱えた方への支援について	(1) 精神障がいのある方の居場所づくりについて (2) 精神障がいのある方の経済面での支援について	(1) 精神障がいのある方の居場所づくりについて	・精神障がいのある方々お一人お一人の困りごとに寄り添い、ご本人の意思が尊重されるような情報提供や支援が受けられる居場所づくりが必要だと考える。本市における取組を問う。
			(2) 精神障がいのある方の経済面での支援について	・重度障害者福祉手当など経済面での支援の拡充が必要だと考える。本市の取組と今後の拡充について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
10 岡崎 進 (12月2日) 一括	1 小・中学校のタブレットについて	(1)	小学校及び中学校での活用実績と課題について	・小学校及び中学校でのタブレットの活用実績と課題について問う。
		(2)	教諭の利用状況について	・教諭の年齢別や科目別での利用状況を問う。
		(3)	タブレットのセキュリティーについて	・フィルタリング機能を使用するに当たってのトラブルや問題点について問う。
		(4)	タブレットを使用したいじめや虐待について	・タブレットを使用してのいじめや虐待等の状況を問う。
		(5)	タブレットの更新について	・タブレットの更新方法について問う。
11 加藤 大嗣 (12月2日) 一括	1 利便性が高く、魅力的な都市空間が整うまちについて	(1)	道路の整備等により、交通の安全と円滑化を図り、快適な移動空間を形成することについて	・道路の整備及び維持管理の促進について問う。
	2 子どもが希望を持って健やかに成長し、次代を担うひとが育つまちについて	(1)	待機児童解消対策推進事業について	・令和2年4月時点で待機児童は0人となつたが、その後の推移と保育士宿舎借り上げ支援事業の補助金及び保育士就職奨励金を拡充することについて問う。
	3 共に見守り支え合い、誰もが健康に暮らすまちについて	(1)	帯状疱疹ワクチン接種について	・国の定期接種化に向けての動向と、近隣自治体の取組及び本市の見解を問う。
12 金田 俊信 (12月3日) 一括	1 市民・市民団体の活動等への支援の在り方について	(1)	「時代に即した行政経営の基本方針2017（C3成長加速化方針）」策定以降の支援状況の推移について	・平成28年度までの支援の状況を問う。 ・平成29年度以降の支援状況の推移を問う。
		(2)	「財政健全化緊急対策」を経た現時点での方針と課題意識について	・令和元年度時点での本市の財政状況への認識を問う。 ・現時点での本市の財政状況に対する評価を問う。 ・現時点での市民と市民団体の活動等への支援に対する方針と課題意識を問う。
		(3)	今後の支援の在り方について	・令和7年度以降の支援の考え方と判断基準を問う。
	2 突発的な危機への対応について	(1)	米軍ヘリ不時着事故への対応等について	・事故の状況と当日の本市の対応を問う。 ・改めて事故に対する本市の見解を問う。 ・事故後米軍厚木基地及び防衛省に対して、本市が行った要望の有無及び要望事項を問う。
		(2)	不測の事態に対する今後の備えについて	・本市が想定しておくべき事態に対する認識を問う。 ・今後の備えに対する課題意識を問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
13 今井 理華 (12月3日) 一括	1 災害時における多様な市民への対応について	(1) 避難所での対応について	(1) 避難所での対応について	・性的マイノリティーの方が安心して入れる避難所にするための取組を問う。 ・女性が安心して過ごすことができる避難所にするための取組を問う。 ・避難が長期間に及んだ場合の子どもの安全、学びや遊びの機会を確保する方法を問う。
				・仮設住宅、災害公営住宅が設置された場合の入居条件を問う。 ・被災者に対するアンケート等において、性的マイノリティーの方に対する配慮がなければ、その方達の声は届かない。性的マイノリティーの方に対して配慮すべき事項を事前に把握する必要があると考えるが、市の見解を問う。
	2 ジェンダー平等の推進について	(1) 性的マイノリティーへの対応について	(1) 性的マイノリティーへの対応について	・災害時の状況を見通して、平時から市民に対して性的マイノリティーに関する啓発が必要と考えるが、市の見解を問う。 ・市民が提出するさまざまな申請書やアンケート等において、性別記入を求めていることへの見解を問う。
				・パートナーシップ宣誓を行っていることを住民票に反映させるために、続柄欄に「妻/夫（未届）」との記載を可能とすることについて、見解を問う。 ・パートナーシップ宣誓制度利用者からの要望を聞き取ることの必要性について、見解を問う。
	1 子どもの発達相談について	(1) 子どもの発達相談における現状と課題について	(1) 子どもの発達相談における現状と課題について	・子どもの発達や養育相談について、本市の現状と課題を伺う。
				・子どもの発達や養育相談の今後の取組等について伺う。
14 早川 仁美 (12月3日) 一括	2 いじめについて	(1) 茅ヶ崎市いじめ防止基本方針について	(1) 茅ヶ崎市いじめ防止基本方針について	・平成27年度に茅ヶ崎市立小学校で起きたいじめの重大事態の反省を踏まえ、再び同様の事案を起こさないために、市の基本方針を令和2年3月に改定し対応しているが、改定後の現状と課題等を伺う。
				・いじめの重大事態のここ5年間の認定件数、事実調査の在り方等の現状と課題、今後の取組等について伺う。
	3 子どもの権利について	(1) 子どもの権利条例に関する本市の考え方について	(1) 子どもの権利条例に関する本市の考え方について	・令和4年に文化教育常任委員会の政策提言において、子どもの権利条例の早期制定が提言された。その後の検討状況を伺う。
				・令和元年第3回定例会の一般質問では、新たに第三者機関を設置するのではなく、教育委員会と一体となって子どもの権利擁護を推進していくとの答弁があった。こども基本法制定や、本市の現状を踏まえ、改めて第三者機関設置の考え方を伺う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目		要旨 または 小項目及び要旨
15	長谷川 由美 (12月3日) 一括	1 経済、まちづくり、教育分野から捉えるクリエイターシティ・チガサキ形成戦略について	(1)	多分野からみたクリエイターシティ・チガサキ形成戦略について	
			(2)	茅ヶ崎市が持つ資源を生かすことについて	
		2 障がい福祉における文化芸術活動等について	(1)	文化芸術活動等への参加の支援について	
			(2)	参加しやすい環境を整えることについて	
16	藤本 恵祐 (12月4日) 一括	1 市職員に対するカスタマーハラスメントについて	(1)	市の対応方針及び該当事案の発生状況等について	
			(2)	課題及び今後の対応等について	
		2 台風等発生時における休校等の措置について	(1)	市の対応方針及び各学校での対処状況等について	
			(2)	課題及び今後の対応等について	
17	杉本 啓子 (12月4日) 一問一答	1 茅ヶ崎市立病院について	(1)	今までの経営・事業状況と、今後の経営・事業方針等について	
		2 茅ヶ崎市の良好な住環境について	(1)	敷地の細分化の抑制を目的とした、最低敷地面積等について	
		3 市民ギャラリーの今後にについて	(1)	創作室の今後の考え方等について	

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
18 清野 匡志 (12月4日) 一括	1 北茅ヶ崎駅から鶴が台にかけての周辺の生活環境について		(1) 暑さ対策について	・炎天下かけこみスポット（クーリングシェルター）等について空白地帯となっているが、設置の可能性も含め市の見解を問う。 ・歩道の日陰や休憩場所が他地域に比べ少ないと考えるが、その確保策等について市の見解を問う。
			(2) 夜間の安全性について	・防犯灯、道路照明灯について、数が少なく照度が低いため、歩行者にとって危険が生じていると考える。今後の対策と課題等について問う。
			(3) ペットのマナーについて	・ペットの散歩中の糞尿の処理等について、飼い主への効果的な啓発手法や地域における対策の考え方を問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目		要旨 または 小項目及び要旨
1 豊嶋 太一 (11月28日) 一括	1 安心して利用 ができる公共 施設の駐車場 の在り方につ いて	(1) 市役所周辺の駐車場における現状 と課題について	・市役所周辺整備を一体的に進める中で 明らかになった駐車場の問題に対する認 識と対応策について問う。		
			(2) 市立病院の駐車場における混雑時 の柔軟な対応について		・市立病院の駐車場利用における優先ス ペースの適正利用の推進及び必要度の高 い利用者に対する混雑時の対応について 問う。
			(3) 茅ヶ崎市の観光・スポーツ・イベ ント等における取組について		・柳島周辺地域の駐車場及び交通アクセ ス等におけるこれまでの課題と今後の方 向性について問う。
			(4) 配慮が必要な方々のための設備の 適正な利用の推進に対する取組に ついて		・本市における駐車場優先スペースの安 全安心な利用とその推進に関する考え方 について問う。
2 金子 遥 (11月28日) 一括	1 安全安心に過 ごせる地域づ くりについて	(1) 高田萩園線の完成予定等について	・完成予定の時期について問う。 ・物価や地価の高騰による工期への影響 について市の見解を問う。 ・整備後の活用方法等について問う。		
			(2) 鶴嶺通りの歩道拡幅等について		・現在、歩道が狭く歩行者のすれ違いが しにくいくことや、車いす等の利用が困難 なことについて今後の対応を問う。 ・今後の拡幅予定とそれまでの運用方法 等について問う。
	2 教育委員会と 各小・中学校 との連携につ いて	(1) いじめ等問題発生時における各 小・中学校との連携・体制等につ いて	・令和5年第4回定例会の一般質問にお ける教諭間の連携状況等の答弁を踏まえ て、現在の教育委員会と各小・中学校の 連携状況について問う。 ・連携するうえで、教諭の数が必要と考 えるが、現在の充足状況と今後の課題及 び対応策等について問う。		
3 水本 定弘 (11月29日) 一括	1 茅ヶ崎市市民 意識調査につ いて	(1) 調査の手法等について	・茅ヶ崎市総合計画の進行管理の基礎資 料とすることを目的に3年間隔で実施し ているが手法等について問う。		
			(2) 調査結果について		・本結果をどのように受け止めているの か、今後、後期実施計画を策定する際 に、どのように活用していくのかを問 う。
	2 茅ヶ崎市行財 政経営改善戦 略について	(1) 持続可能なまちの経営について	・予算や実施計画にも関係する本戦略 は、持続可能な行財政運営の確保に向け た体制を構築するために不可欠なもので あるが、本戦略がどのように生かされて いるのかを問う。		
			(2) 令和7年度予算編成に向けて		・本戦略をどのように今後の予算編成に つなげていくのか、新たな取組等につ いて問う。
4 小川 裕暉 (11月29日) 一括	1 北茅ヶ崎駅周 辺の価値や魅 力が高まるま ちづくりにつ いて	(1) 利便性・快適性向上を実現するま ちづくりについて	・北茅ヶ崎駅周辺の価値や魅力を高め、 駅の利便性向上のための東口設置に向け た整備や快適性を向上させる駅周辺のま ちづくりについて市の見解を問う。		
	2 茅ヶ崎市の公 園について	(1) 公園用地の確保と整備について	・公園空白地の解消や公園の整備を進め るための用地確保の手法である購入や借 地などの取組について市の見解を問う。		

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
5 (11月29日) 一括	山口 順平	1 誰もが自らの力を發揮して活躍できるために	(1) 障がい者の就労について	・就労選択支援を充実させる就労アセスメント活用の検討状況について問う。 ・市役所本庁舎1階市民ふれあいプラザ内のカフェドットコムにおける障がい者の就労状況について問う。
		2 人口減少社会を見据えた地域の在り方にについて	(1) 地域で働き、地域が稼げる環境をつくることについて	・人口減少社会を見据えた後期実施計画の策定予定を問う。 ・実施計画における「多様な働き方や働く場の創出」の重要度・優先度を問う。 ・重点戦略事業への財源確保の考え方を問う。 ・官民連携をさらに広げるための取組について問う。
6 (11月29日) 一括	木山 耕治	1 子どもたちの居場所と食について	(1) 不登校児童・生徒への対応について	・文部科学省の調査で、2023年度における全国の不登校の児童・生徒数が過去最多となつたが、本市の不登校児童・生徒の現状と課題、近年の推移、傾向などの分析、今後の対応について問う。
			(2) 中学校給食について	・本年10月より順次開始された中学校給食について、当初懸念されていた諸課題の状況や生徒・保護者の反応等について問う。また、部活動などのスポーツに打ち込んでいる生徒が摂取すべき栄養のバランス等について、市の考え方を問う。
	木山 耕治	2 自転車利用環境の向上に向けて	(1) 交通安全教育等について	・道路交通法が改正され、令和6年11月から罰則が強化された。法改正を踏まえた交通安全教育をどのように進めていくかについて問う。また、子どもからシニアまで隙間のない交通安全教育をどのように進めていくかについて、現状と課題、庁内外の連携、今後の方針等を問う。
			(2) 気軽に移動できる環境づくりについて	・車がなくても自転車で気軽に移動できる環境づくりは、市内回遊性の向上、観光需要の底上げ、低炭素社会や健康づくりなど、さまざまな分野との親和性が高いと考えるが、市内シェアサイクルステーションの利用状況の分析、増設の計画、今後の方針等について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
7 山崎 広子 (12月2日) 一括	1 市民の命と暮らしを守るインフラの整備について	(1) 道路の空洞化対策について (2) 幹線道路維持保全計画改定について (3) 下水道の経年劣化改築更新等の状況及び下水道総合地震対策について (4) 浸水対策及びポンプ施設の整備状況について	(1) 道路の空洞化対策について	・道路陥没事故発生件数が年々増えている。道路の陥没は、交通事故や緊急車両の通行を妨げ、市民生活など、さまざまな影響を及ぼす。効果的な対策を問う。
			(2) 幹線道路維持保全計画改定について	・近年の気候変動や人口減少、デジタル化などの新しい生活様式における課題に対して、社会的な動向を踏まえた新たな視点が必要と考えるが、本市の道路政策にどのように取り込むのかを問う。
			(3) 下水道の経年劣化改築更新等の状況及び下水道総合地震対策について	・本市は1963年、昭和38年度から公共下水道事業に着手した。計画的な改築・修繕を行っているが、施設の標準耐用年数に応じた改築状況及び下水道の地震対策について問う。また、土木技術職員の採用について問う。
			(4) 浸水対策及びポンプ施設の整備状況について	・近年増加している集中豪雨によって浸水被害が発生しているが、洪水や道路冠水の被害を軽減する雨水流出抑制対策等及びポンプ施設の整備について問う。
8 阿部 英光 (12月2日) 一括	1 がん患者に寄り添った支援について	(1) がん患者に対する心のケアについて (2) がん患者へのアピアランスケアに対する財政支援について	(1) がん患者に対する心のケアについて	・がん相談支援センターにおけるがん患者やその家族に対する相談の取組状況及び課題について問う。
			(2) がん患者へのアピアランスケアに対する財政支援について	・アピアランスケアにおける購入費用助成に対する検討状況及び課題について問う。
	2 学校図書館の価値をさらに向上させるために	(1) 学校図書館の整備及び活用の状況等について (2) これからの学校図書館に求められる課題について	(1) 学校図書館の整備及び活用の状況等について	・文部科学省が平成5年3月に定めた学校図書館図書標準に対する本市の整備の現状と課題について問う。 ・学校図書館への新聞配架について、配架状況と課題を問う。 ・読書活動のより一層の推進に向けた取組について、現状と課題を問う。
			(2) これからの学校図書館に求められる課題について	・G I G Aスクール構想に伴い、タブレット使用によるデジタル情報と紙媒体としての図書を融合した授業の推進状況及びその効果等について問う。 ・授業の創意工夫に対する教員サポート機能を発揮するための図書館機能の状況について問う。
9 滝口 友美 (12月2日) 一括	1 生きづらさを抱えた方への支援について	(1) 精神障がいのある方の居場所づくりについて (2) 精神障がいのある方の経済面での支援について	(1) 精神障がいのある方の居場所づくりについて	・精神障がいのある方々お一人お一人の困りごとに寄り添い、ご本人の意思が尊重されるような情報提供や支援が受けられる居場所づくりが必要だと考える。本市における取組を問う。
			(2) 精神障がいのある方の経済面での支援について	・重度障害者福祉手当など経済面での支援の拡充が必要だと考える。本市の取組と今後の拡充について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
10 岡崎 進 (12月2日) 一括	1 小・中学校のタブレットについて	(1)	小学校及び中学校での活用実績と課題について	・小学校及び中学校でのタブレットの活用実績と課題について問う。
		(2)	教諭の利用状況について	・教諭の年齢別や科目別での利用状況を問う。
		(3)	タブレットのセキュリティーについて	・フィルタリング機能を使用するに当たってのトラブルや問題点について問う。
		(4)	タブレットを使用したいじめや虐待について	・タブレットを使用してのいじめや虐待等の状況を問う。
		(5)	タブレットの更新について	・タブレットの更新方法について問う。
11 加藤 大嗣 (12月2日) 一括	1 利便性が高く、魅力的な都市空間が整うまちについて	(1)	道路の整備等により、交通の安全と円滑化を図り、快適な移動空間を形成することについて	・道路の整備及び維持管理の促進について問う。
	2 子どもが希望を持って健やかに成長し、次代を担うひとが育つまちについて	(1)	待機児童解消対策推進事業について	・令和2年4月時点で待機児童は0人となつたが、その後の推移と保育士宿舎借り上げ支援事業の補助金及び保育士就職奨励金を拡充することについて問う。
	3 共に見守り支え合い、誰もが健康に暮らすまちについて	(1)	帯状疱疹ワクチン接種について	・国の定期接種化に向けての動向と、近隣自治体の取組及び本市の見解を問う。
12 金田 俊信 (12月3日) 一括	1 市民・市民団体の活動等への支援の在り方について	(1)	「時代に即した行政経営の基本方針2017（C3成長加速化方針）」策定以降の支援状況の推移について	・平成28年度までの支援の状況を問う。 ・平成29年度以降の支援状況の推移を問う。
		(2)	「財政健全化緊急対策」を経た現時点での方針と課題意識について	・令和元年度時点での本市の財政状況への認識を問う。 ・現時点での本市の財政状況に対する評価を問う。 ・現時点での市民と市民団体の活動等への支援に対する方針と課題意識を問う。
		(3)	今後の支援の在り方について	・令和7年度以降の支援の考え方と判断基準を問う。
	2 突発的な危機への対応について	(1)	米軍ヘリ不時着事故への対応等について	・事故の状況と当日の本市の対応を問う。 ・改めて事故に対する本市の見解を問う。 ・事故後米軍厚木基地及び防衛省に対して、本市が行った要望の有無及び要望事項を問う。
		(2)	不測の事態に対する今後の備えについて	・本市が想定しておくべき事態に対する認識を問う。 ・今後の備えに対する課題意識を問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
13 今井 理華 (12月3日) 一括	1 災害時における多様な市民への対応について	(1) 避難所での対応について	(1) 避難所での対応について	・性的マイノリティーの方が安心して入れる避難所にするための取組を問う。 ・女性が安心して過ごすことができる避難所にするための取組を問う。 ・避難が長期間に及んだ場合の子どもの安全、学びや遊びの機会を確保する方法を問う。
				・仮設住宅、災害公営住宅が設置された場合の入居条件を問う。 ・被災者に対するアンケート等において、性的マイノリティーの方に対する配慮がなければ、その方達の声は届かない。性的マイノリティーの方に対して配慮すべき事項を事前に把握する必要があると考えるが、市の見解を問う。
	2 ジェンダー平等の推進について	(1) 性的マイノリティーへの対応について	(1) 性的マイノリティーへの対応について	・災害時の状況を見通して、平時から市民に対して性的マイノリティーに関する啓発が必要と考えるが、市の見解を問う。 ・市民が提出するさまざまな申請書やアンケート等において、性別記入を求めていることへの見解を問う。
				・パートナーシップ宣誓を行っていることを住民票に反映させるために、続柄欄に「妻/夫（未届）」との記載を可能とすることについて、見解を問う。 ・パートナーシップ宣誓制度利用者からの要望を聞き取ることの必要性について、見解を問う。
	1 子どもの発達相談について	(1) 子どもの発達相談における現状と課題について	(1) 子どもの発達相談における現状と課題について	・子どもの発達や養育相談について、本市の現状と課題を伺う。
				・子どもの発達や養育相談の今後の取組等について伺う。
14 早川 仁美 (12月3日) 一括	2 いじめについて	(1) 茅ヶ崎市いじめ防止基本方針について	(1) 茅ヶ崎市いじめ防止基本方針について	・平成27年度に茅ヶ崎市立小学校で起きたいじめの重大事態の反省を踏まえ、再び同様の事案を起こさないために、市の基本方針を令和2年3月に改定し対応しているが、改定後の現状と課題等を伺う。
				・いじめの重大事態のここ5年間の認定件数、事実調査の在り方等の現状と課題、今後の取組等について伺う。
	3 子どもの権利について	(1) 子どもの権利条例に関する本市の考え方について	(1) 子どもの権利条例に関する本市の考え方について	・令和4年に文化教育常任委員会の政策提言において、子どもの権利条例の早期制定が提言された。その後の検討状況を伺う。
				・令和元年第3回定例会の一般質問では、新たに第三者機関を設置するのではなく、教育委員会と一体となって子どもの権利擁護を推進していくとの答弁があった。こども基本法制定や、本市の現状を踏まえ、改めて第三者機関設置の考え方を伺う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目		要旨 または 小項目及び要旨
15	長谷川 由美 (12月3日) 一括	1 経済、まちづくり、教育分野から捉えるクリエイターシティ・チガサキ形成戦略について	(1)	多分野からみたクリエイターシティ・チガサキ形成戦略について	
			(2)	茅ヶ崎市が持つ資源を生かすことについて	
		2 障がい福祉における文化芸術活動等について	(1)	文化芸術活動等への参加の支援について	
			(2)	参加しやすい環境を整えることについて	
16	藤本 恵祐 (12月4日) 一括	1 市職員に対するカスタマーハラスメントについて	(1)	市の対応方針及び該当事案の発生状況等について	
			(2)	課題及び今後の対応等について	
		2 台風等発生時における休校等の措置について	(1)	市の対応方針及び各学校での対処状況等について	
			(2)	課題及び今後の対応等について	
17	杉本 啓子 (12月4日) 一問一答	1 茅ヶ崎市立病院について	(1)	今までの経営・事業状況と、今後の経営・事業方針等について	
		2 茅ヶ崎市の良好な住環境について	(1)	敷地の細分化の抑制を目的とした、最低敷地面積等について	
		3 市民ギャラリーの今後にについて	(1)	創作室の今後の考え方等について	

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目	中項目	要旨 または 小項目及び要旨
18 清野 匡志 (12月4日) 一括	1 北茅ヶ崎駅から鶴が台にかけての周辺の生活環境について		(1) 暑さ対策について	・炎天下かけこみスポット（クーリングシェルター）等について空白地帯となっているが、設置の可能性も含め市の見解を問う。 ・歩道の日陰や休憩場所が他地域に比べ少ないと考えるが、その確保策等について市の見解を問う。
			(2) 夜間の安全性について	・防犯灯、道路照明灯について、数が少なく照度が低いため、歩行者にとって危険が生じていると考える。今後の対策と課題等について問う。
			(3) ペットのマナーについて	・ペットの散歩中の糞尿の処理等について、飼い主への効果的な啓発手法や地域における対策の考え方を問う。